レーシングカート同好会

レーシングカート同好会の活動報告

髙 橋 洋 平

1．はじめに

レーシングカート同好会は，市原市の新東京サーキットや千葉市のハーバーサーキットなど各地のカート場にて活動しております。今回の同好会便りでは，ハーバーサーキットで行われたレーシングカートイベントをご紹介したいと思います。

2．室内型レーシングカート

同会では屋内カート場のレンタルカートを利用してカートレースに気軽に参加しています。どれくらい気軽かというと，未経験でもチャレンジできるレベルです。レンタルカートは本格的なレーシングカートよりもパワーを抑えたものが多いため，初心者でも気軽に乗ることができます。気軽に参加できるとはいっても，そこは遊園地のゴーカートと違って本格的。レンタル使用のカートはフランス最大のカートメーカーであるソディカート社製の最新モデルRT８であり，ミハエル・シューマッハ・カートセンターでも使用されている世界的に有名なレンタルレーシングカートです。そのため，遊園地にあるおもちゃのゴーカートとは異なり，本格的なレースを楽しむことができます（写真１）。また，ヘルメット等の装備品の持参がなくても参加できるくらいに気軽です。気になる料金ですが，10分弱2,000円程度で楽しむことができます。今回のイベントではコースを時間単位で借り切ったため，１人7,000円でおもいっきり楽しんできました。

写真１　レンタルカートRT８（引用元:ハーバーサーキット）

3．近くて雨に濡れないレーシングカート場（写真２，３）

同イベントで使用のサーキット場は千葉県内のJR京葉線千葉みなと駅（蘇我駅の１つ手前）を最寄駅とする「ハーバーサーキット」です。駅近サーキットなので電車でもアクセスすることができます。地方にある一般的なレース場と比較するとアクセスの良いところにあるといえます。しかも，このハーバーサーキットはビル２Ｆにある室内なので，天候が悪くても快適にカートライフを楽しむことができます（写真２）。

写真２　ハーバーサーキット（引用元:ハーバーサーキット）

しかも，室内サーキットなのに立体交差があり，それを利用した上り坂と下り坂もあるため，下り坂を利用するとレンタルカートとは思えないほど一気にスピードが乗る面白いコースプロフィールとなっております（写真３）。ハーバーサーキットについては，ネット検索すると詳しい情報が手に入りますので，ぜひ検索してみてください。

写真３　コースプロフィール（引用元:ハーバーサーキット）

4．みんなでレース

秋季は９月にレースイベントに参戦してきました。イベント内容は，いつもと同様，スプリントレース（７周）＆60分耐久レースです。

今回の私の成績ですが，スプリントが全体で４位とショッパイ感じでしたが，２～３人１グループの60分耐久レースでは全体で３位（トップと１周差）と良い成績。車重が50kg程度しかないので，ドライバーの体重が軽くて速いパートナーと組むと，順位が自然と上がります。常にトップ３に入れるようにこれからもアクセル全開で行きます。

また，今回も，小学校４年生の息子もキッズカートを走行しました（写真４）。息子はプレイステーション３のグラン・ツーリスモ６（レーシングシュミレーションゲーム）で練習しているため，実際のカート走行も速くなっており，かなり驚きました。

写真４　息子と一緒にカートに乗車

エンジョイ型のレンタルカート走行は，普段レースに興味がない男性や車に興味がない女性でもいつもワイワイ楽しんでいるため，みんなが楽しめるエンターテイメントです。まだ経験したことのない人は是非とも体験してください。

5．さいごに

カートやレースに興味のある方であれば，初心者・女性・経験者問わず大歓迎ですので，気軽にお声掛けしてください。

【連絡先】
髙橋　洋平（アイラス国際特許事務所）
yt@irus.jp，050－3368－0421